

千葉大学医学部附属病院で「口腔腫瘍患者の末梢血および腫瘍病変部を用いた遺伝子およびタンパクの包括的解析による口腔腫瘍の分子病態の解明」の研究について説明を受けた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年12月11日

千葉大学医学部附属病院歯科・顎・口腔外科
千葉大学大学院医学研究院先端がん治療学研究講座口腔科学

現在、千葉大学大学院医学研究院先端がん治療学研究講座口腔科学では、「口腔腫瘍患者の末梢血および腫瘍病変部を用いた遺伝子およびタンパクの包括的解析による口腔腫瘍の分子病態の解明」に関する研究を行っています。今後、病気の病態解明に役立てることを目的に、以下に示す方の試料や診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「口腔腫瘍患者の末梢血および腫瘍病変部を用いた遺伝子およびタンパクの包括的解析による口腔腫瘍の分子病態の解明」

2. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：歯科・顎・口腔外科 科長 鶴澤 一弘

(千葉大学大学院医学研究院先端がん治療学研究講座口腔科学 教授 鶴澤 一弘)

3. 研究の意義・目的

口腔腫瘍の研究・解析において、腫瘍の遺伝子・タンパク質は腫瘍の性質を決定するのに重要な要素となります。しかし、口腔腫瘍に対する遺伝子・蛋白質を網羅的に解析した報告はまだないことから、この研究を通して新たな知見が得られることが期待されます。

臨床上有用な結果が得られれば、新たな治療法に結びつく可能性があり、その場合、医学の発展にとって大きな利益となることが期待されます。

4. 対象

過去の研究「口腔粘膜疾患、唾液腺疾患、骨・軟骨疾患等における遺伝子構造・遺伝子発現解析およびタンパク質機能解析」において、将来の他の研究での試料利用の同意をいただいた方。

5. 利用させていただくもの

摘出した口腔腫瘍組織の検体と血液検体の一部を利用させていただきます。

6. 研究の方法

摘出口腔腫瘍組織を用いた分子生物学的解析による口腔腫瘍の形成と機能的分化における分子

病態の検討の研究に対して、提供いただいた検体の一部から遺伝情報（DNA と RNA）とタンパク質の情報を抽出します。得られたそれらの情報を AI による機械学習などを通して、分類し有用な規則やルールを探します。

研究期間は研究承認日から 2029 年 3 月 31 日までです。

また、下記外部委託先に解析を依頼する場合に情報提供することがあります。

かずさ DNA 研究所

責任者 理事長；大石道夫

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足 2-6-7

TEL：0438-52-3900（代表） FAX：0438-52-3901

7. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、個人を特定されないようにし外部に洩れることのないように厳重に管理します。個人が特定されないようにした情報は研究責任者の千葉大学大学院医学研究院先端がん治療学研究講座口腔科学 鵜澤 一弘をはじめ関係者が責任をもって管理します。成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院先端がん治療学研究講座口腔科学の鍵のかかる保管庫で保管します。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

8. 研究についての相談窓口について

研究に試料・情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：横手 幸太郎）

歯科・顎・口腔外科 教授 鵜澤 一弘

043（226）2300